



平成22年9月27日

各 位

上場会社名 株式会社 マーベラスエンターテイメント  
 代表者 代表取締役社長 中山 晴喜  
 (コード番号 7844)  
 問合せ先責任者 取締役 山角 信行  
 (TEL 03-5769-7447)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,500	50	20	17	137.79
今回発表予想(B)	4,500	400	357	350	2,836.76
増減額(B-A)	1,000	350	337	333	
増減率(%)	28.6	700.0	1,685.0	1,958.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	4,347	△264	△300	△279	△2,396.20

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,500	160	100	90	729.45
今回発表予想(B)	6,500	180	100	90	729.45
増減額(B-A)	0	20	0	0	
増減率(%)	0.0	12.5	0.0	0.0	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	8,284	△1,668	△1,725	△1,623	△13,617.65

### 修正の理由

当第2四半期連結累計期間の音楽映像事業につきましては、「ミュージカル『テニスの王子様』」シリーズや「プリキュア」シリーズを中心にCD・DVDのレポート受注が好調に推移し、第3四半期以降に見込んでいたレポート受注を前倒しで売上計上することが出来ました。また、「プリキュア」シリーズを中心に権利配分収入や配信収入も堅調に推移いたしました。デジタルコンテンツ事業につきましては、国内で発売した新作5タイトル全てが当初の売上計画を上回りました。特に、7月8日に発売した「牧場物語 ふたごの村(DS)」の販売本数は16万本を超え、また7月22日に発売した「Fate EXTRA (PSP)」の販売本数も10万本を超えるヒットとなりました。舞台公演事業につきましては、「ミュージカル『テニスの王子様』」の1stシーズンが完結するために活況を呈し、観客動員数と物販売上がともに当初の計画を上回りました。

以上の要因により、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,500百万円、営業利益は400百万円、経常利益は357百万円、四半期純利益は350百万円となり、平成22年5月10日に公表した業績予想をそれぞれ上回る見込みです。

通期の連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の売上増加の主因が、第3四半期以降に見込んでいたレポート受注の前倒しであることに加え、依然不透明な音楽・映像ソフト市場やゲームソフト市場の状況及び為替動向を勘案し、売上高は6,500百万円、営業利益は180百万円、経常利益は100百万円、当期利益は90百万円となる見込みであり、平成22年5月10日に公表した業績予想を営業利益のみ上方修正いたします。

### ※ 業績の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上